

伝統的工芸品産業の新しい動き



経済産業省では、伝統的工芸品産業を地域の資源・技術を基盤とし、地域経済の発展に貢献するものであり、我が国の優れたものづくり文化の象徴として「日本らしさ」を国内外に発信する貴重かつ重要な産業として、維持・発展することに主眼を置いて支援しております。

南風原花織の伝統的工芸品への新規指定について

伝統的工芸品とは、「100年以上の歴史を有し、今日まで継続している伝統的な技術・技法により製造されるものであること」などの5つの要件を全て満たし、伝統的工芸品産業の振興に関する法律に基づき、経済産業大臣が指定する工芸品のことをいいます。

今回、沖縄から新たな伝統的工芸品が誕生しました。新規指定に向け準備を進めていた南風原花織が平成28年12月21日開催の「産業構造審議会製造産業分科会第1回伝統的工芸品指定小委員会」において審議が行われた結果、新規指定することについて了承され、平成29年1月26日の官報告示により、正式に経済産業大臣指定品目となりました。

これは、平成24年に「知花花織」が指定されて以来、沖縄からは4年ぶりの新規指定となります。また、今回の指定により、全国の指

定品目は225品目となり、そのうち沖縄県では15品目で、京都(17品目)、新潟・東京(16品目)につぎ全国で4番目に多い指定品目数となっております。

南風原花織について

今回指定された南風原花織は織物の一種で、明治時代以降には沖縄県南風原町で生産されていたことが確



南風原花織

認されております。組織織で構成された、花のように美しい立体的な柄には、クワンクワン花織、チップガサー、喜屋武八枚など南風原地域独特の名称や模様が存在します。

経緯

伝統的工芸品とは、上段で述べたように、指定の要件として、①主として日常生活の用に供されるものであること、②製造工程の主要部分が手工業的であること、③伝統的技術・技法により製造されるものであること(工芸品を製造する技術・技法が100年以上の歴史を有し、今日まで持続していること、④伝統的に使用されてきた原材料であること、⑤一定の地域で産地形成がなされていること、を満たす必要があります。

南風原花織は、南風原町が沖縄戦の中で壊滅的な被害を受けたことから、100年以上の歴史を証明する現物が焼失しており、証明する証拠物がなかったことから指定の申出までに時間を要していましたが、今回、学芸員などの地道な研究活動により、大正時代の新聞記事の発見や聞き取り調査による継承系譜の作成に至り、指定への大きな根拠資料となりました。

期待される効果

近年、伝統的工芸品産業を取り巻く環境は、生活様式の変化や安価な類似品の増大による需要の低迷などにより、各産地においては伝統的技術・技法の継承が課題となっており、今回、南風原花織が指定され、国指定の伝統的工芸品と位置づけられることにより認知度の向上はもとより、販売の際に問屋・販売業者への交渉力の向上、買取価格向上等が期待されています。また、



花織を織る様子

今回、南風原町は、琉球絣に加え南風原花織という2品目が国指定となりました。伝統的工芸品産業が今日的なニーズを取り込み活性化することで南風原町の地場産業の振興に寄与することを期待しています。

沖縄総合事務局経済産業部としても、産業振興のひとつとして、伝統的工芸品産業の課題である、後継者育成、原材料確保、新商品開発・新分野への進出、地域ブランドを始め知財戦略についても支援していくこととしております。

平成28年度伝統的工芸品産業功労者等表彰式の開催

経済産業省では、伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層の普及を目指して、毎年11月を伝統的工芸品月間と定め、「伝統的工芸品全国大会」を開催しており、本年度は昨年11月24日に福井県鯖江市で開催されました。また、当局においては、県内の伝統的工芸品への理解を深めることを目的として、局1階の行政情報プラザにおいて「沖縄の伝統的工芸品展」を11月28日、11月29日の2日間開催いたしました。11月29日には、伝統的工芸品産業の振興に顕著な功績があった個人などに対する「平成28年度伝統的工芸品産業功労者等経済

産業大臣表彰伝達式及び内閣府沖縄総合事務局局長表彰式」を同会場にて開催しました。経済産業大臣表彰功労賞（組合役員）の照屋和子さん（琉球びんがた事業協同組合）、同功労賞（伝統工芸士）の大城ヨシ子さん（琉球絣事業協同組合）、同功労賞（学識経験者）のルバース吟子さん（沖縄県立芸術大学名誉教授）、沖縄総合事務局局長表彰功労賞（組合役員）の吉浜博子さん（那覇伝統織物事業協同組合）、知念績元さん（琉球びんがた事業協同組合）、同功労賞（伝統工芸士）の幸地綾子さん、桃原禎子さん、新垣勝秀さん（久米島紬事業協同組合）、同功労賞（公的機関の職員）の比嘉利寛さん（沖縄県工芸振興センター）の9名の受賞者に対して能登靖沖縄総



経済産業大臣表彰功労賞（伝統工芸士）を受賞した琉球絣事業協同組合の大城ヨシ子さん

合事務局長から表彰状が授与されました。表彰式には、各産地組合の理事長や関係者にも御出席頂き、盛大に開催されました。「沖縄の伝統的工芸品展」では今年度功労賞受賞者の作品や伝統的工芸品産業支援補助金を活用して実施している後継者育成事業の成果品、新商品などを展示し、多くのお客様にご来場いただきました。



受賞者のみなさん